

令和 6 年 mm 月 dd 日

（宛先）京都市長

主たる事務所の所在地 京都府京都市上京区

築山南半町 234 大甚ビル 302 号室

法人の名称 特定非営利活動法人 Mielka

代表者名 池邊 亮輔

電話番号 090-8873-1111

事業報告書等提出書

前事業年度（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第 29 条の規定により、提出します。

記

- 1 前事業年度の事業報告書 2 部
- 2 前事業年度の活動計算書 2 部
- 3 前事業年度の貸借対照表 2 部
- 4 前事業年度の財産目録 2 部
- 5 前事業年度の年間役員名簿 2 部
- 6 前事業年度の末日における社員のうち 10 人以上の者の氏名（法人にあっては、その名称及び代表者名）及び住所又は居所を記載した書面 2 部

（備考）

- 1 この提出書には、上記の提出書類各 2 部を添付すること。
- 2 特定非営利活動に係る事業のほか、その他の事業を行う場合には、活動計算書の中で別欄表示し、また、その他の事業を実施していない場合は脚注においてその旨を記載する、あるいはその他の事業の欄すべてに「ゼロ」を記載する。
- 3 5 の書類は、前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿をいう。
- 4 平成 24 年 4 月 1 日より前に開始した事業年度に係る事業報告書等には、1 から 6 に掲げる書類のほか、以下の書類各 2 部を添付すること。
 - (1) 記載事項に変更のあった定款（前事業年度において記載事項に変更があった場合に限る。）
 - (2) 定款の変更に係る認証に関する書類の写し（前事業年度において当該定款の変更の認証があった場合に限る。）
 - (3) 定款の変更に係る登記に関する書類の写し（前事業年度において当該定款の変更により登記事項に変更があった場合に限る。）

令和 5 年度の事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 Mielka

1 事業の成果

本法人設立八年度目である本年度は、地方選挙における啓発イベントや情報発信に注力した。また、研修等の取り組みも強化し、外部組織・研究会との交流を積極的に行った。

統一地方選挙（大阪府知事選挙・大阪市長選挙・京都府議会議員選挙・京都市議会議員選挙）および京都市長選挙を対象とした啓発活動として、地方選挙を対象とする Web サービス事業を提供すると共に大規模な対面イベントを実施し、外部団体とも共同で例年以上に地方選挙における啓発事業の実施・情報発信に取り組んだ。

また、国政選挙を対象とする Web サービス事業においても、来たる選挙を想定し、規模拡大に向けた準備を進めた。主権者教育事業については、例年通り授業を実施した。また、前身団体から 10 年の節目の年を控え、団体内外にて主権者教育のあり方について議論する機会を積極的に設けた。本年度から京都府外も含めた新規授業実施校の拡大、および高校生に限らないより広い層をターゲットとする授業実施に向けた準備や取り組みを開始・実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額 (単位： 千円)
政治・社会参画に関する啓発活動事業	市民と政治との関わりを意識し、政治・社会へ主体的に関与する姿勢及び未来を選択していく判断力を涵養するためのシティズンシップ教育・主権者教育を東京都、京都府、福岡県、神奈川県の中学校・高等学校において行った。 また、より広い層に質の高いシティズンシップ教育を届ける取り組みの一環として、弊団体では初めてとなる中学生を対象とした授業を	(A) 2023 年 5 月 31 日、 6 月 7 日、10 月 5 日、 2024 年 1 月 15 日、 2 月 16 日、21 日、2 7 日 (B) 東京都・京都府・福岡 県・神奈川県の中学 校・高等学校および WEB 上 (C)	(D) 東京都・京都府・福岡 県・神奈川県の中学生・ 高校生 (E) 800 人	57

	行った。 また、一部授業では京都府選挙管理委員会と共同で実施し、実際の投票箱を使った模擬投票などを通じて投票率の向上を図った。	10 人		
政治・社会参画に関する情報の収集、調査研究及び発信事業	2023 年 4 月に実施された大阪府知事選挙、大阪市長選挙、京都府議会議員選挙、京都市議会議員選挙と、2024 年 2 月に実施された京都市長選挙を対象に localvote.jp の開発を行った。候補者の基本情報をわかりやすく記載した「候補者一覧」、各候補者が掲げる公約を比較しまとめた「政策比較」、重要な争点にポイントを絞り各候補者の意見の違いをまとめた「スピード整理」、主に以上の 3 つの機能を搭載した。	(A) 通年 (B) 事務所及び web 上 (C) 15 人	(D) 日本語を理解し、web にアクセスできる人 (E) 不特定多数	570
選挙における投票率向上を目指すイベント等運営事業	2023 年 4 月の統一地方選挙と 2024 年京都市長選挙の際、2 つの大規模な啓発事業を実施した。実施体制については、選挙管理委員会後援のもと、弊団体が監修するという形で、政治的中立公平な立場から他社と共同で実施した。 具体的内容として、統一地方選挙の際は、対象の大学の入学式に参加する学生に対して、啓発チラシの配布と政治参画意識に関するアンケート調査を実施した。	(A) 2023 年 4 月 2 日、4 月 3 日日、4 月 6 日 2024 年 1 月 8 日、2 月 4 日 (B) 京都市勧業会館みやこめっせ・京都産業大学神山キャンパス敷地内・京都府立大学敷地内・京都市勧業会館みやこめっせ、およびウィングス京都イベントホー	(D) 対象の大学（立命館大学、京都産業大学および京都府立大学）の新生・飲食店など計 16 店舗に来客する有権者・2024 年京都市はたちを祝う記念式典へ出席した京都市民 ・お笑いが好きな大学生および京都市民 (E) 約 14,000 人 5542 人	350

	京都市長選挙の際は、「京都市はたちを祝う記念式典」に参加者する若者に対して政治参画を促すことを目的とした啓発物を配布した。 これに付随する事業として、飲食店に啓発物を設置する取り組みも実施した。 また、京都市長選挙の際の啓発イベントでは、「参加者の政治参画に対する心理的障壁を取り除く」ことを目的として、「笑い」を通じ、参加者が政治的話題を楽しむきっかけを提供した。	ル (C) 18 人	80 人	
選挙における投票環境向上のための情報収集及び施策提案事業	株式会社ワニブックス発行の書籍「もう迷わない！どの政党に投票すればいいか決められる本」を監修した。具体的内容としては、投票情報収集や投票先を決定する上で必要な要素を簡易的にまとめた。	(A) 2023 年 4 月 1 日・10 月 20 日 (B) 事務所及び web 上 (C) 5 人	(D) 書籍の購入者 (E) 不特定多数	0
諸外国及び日本の若者間の国際交流事業	今後の教育のあり方や若い世代の政治参画の方法を議論・共有するために、内外部での勉強会や意見交換会に積極的に参加した。主なものとしては大学生を対象とした意見交換会の開催をし、また主権者教育の実践者・研究者のシンポジウムへの参加を通じて主権者教育の質の向上に努めた。 さらに内部としても組織人	(A) 2023 年 9 月 7 日～8 日、11 月 11 日、11 月 25 日、2024 年 2 月 29 日、3 月 9 日～10 日 (B) 東京都各所、愛知県、京都府、大阪府 (C)	(D) 意見交換会に参加した大学生・シンポジウム参加者・政党関係者・国会議員 (E) 50 名	150

	材の育成を目的とする東京研修旅行を実施した。内容としては、外部人材を招き、組織運営や社会課題をテーマとした勉強会を実施した。また、複数の国政政党の議員と若年層の政治参画に向けた課題や取り組み事例を共有・議論する意見交流会を実施した。	15 人		
Web や SNS 等を用いた若者向けメディア運営事業	国政政党の基本情報や、国会議員との意見交換会の様子などをまとめた note 記事の執筆を行った。 また、弊団体の Instagram、X(旧 Twitter)および YouTube アカウントを用いて選挙情報を中心とした情報発信を行った。	(A) 通年 (B) 事務所及び web 上 (C) 18 人	(D) 日本語を理解し、web にアクセスできる人 (E) 不特定多数	0

(2) その他の事業

実施しなかった

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和5年度 活動計算書
令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで

特定非営利活動法人Mielka
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
受取会費	95,470	95,470
2. 受取寄附金		
受取寄付金	18,975	18,975
3. 受取助成金等		
受取助成金	300,000	300,000
4. 事業収益		
事業収益	835,962	835,962
5. その他収益		
受取利息	84	
雑収益	17,300	17,384
経常収益計		1,267,791
II 経常費用		
1. 事業費		
業務委託費	330,000	
諸謝金	263,930	
広告宣伝費	289,299	
旅費交通費	193,748	
通信運搬費	421,976	
消耗品費	97,324	
支払手数料	3,640	
雑費	27,692	
会議費	39,963	
賃貸料	71,172	
印刷製本費	22,786	
接待交際費	3,042	
修繕費	3,300	
事業費計		1,767,872
2. 管理費		
通信運搬費	54,368	
消耗品費	917	
水道光熱費	42,038	
地代家賃	768,000	
保険料	17,500	
支払手数料	2,080	
雑費	15,371	
管理費計		900,274
経常費用計		2,668,146
当期経常増減額		(1,400,355)
税引前当期正味財産増減額		(1,400,355)
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		(1,400,355)
前期繰越正味財産額		11,138,292
次期繰越正味財産額		9,737,937

令和5年度 貸借対照表
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人Mielka
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ銀行普通預金	37,674		
PayPay銀行普通預金	9,782,342		
現金資産	30,834		
流動資産合計		9,850,850	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			9,850,850
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	112,913		
流動負債合計		112,913	
2. 固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			112,913
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		11,138,292	
当期正味財産増減額		(1,400,355)	
正味財産合計			9,737,937
負債及び正味財産合計			9,850,850

令和5年度 財産目録
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人Mielka
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ銀行普通預金	37,674		
PayPay銀行普通預金	9,782,342		
現金等	30,834		
流動資産合計		9,850,850	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			9,850,850
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	112,913		
流動負債合計		112,913	
2. 固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			112,913
正味財産			9,737,937